



メラノーマ(悪性黒色腫)で
タフィンラーとメキニストを服用される方へ

熱が出たとき

タフィンラーとメキニストによるメラノーマ(悪性黒色腫)の治療では、副作用として熱が出る場合があります。このリーフレットは、熱が出たときにご自身でできる対応についてまとめたものです。適切に対処できるよう、ご自身の状態についてよく主治医と相談するようにしましょう。

監修 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院
皮膚腫瘍科 科長
山崎 直也 先生

ノバルティス ファーマ株式会社

発熱の兆候

発熱が起こる前には以下のような兆候がみられることがあります。
タフィンラー・メキニストを飲み始めて最初のうちは、
特に注意深くご自身の状態を観察しましょう。



体が熱い
(熱っぽい)



体の節々が痛い



疲れを感じる



のどが渴く



寒気や
ふるえがある



ひどく汗をかく

このような症状が現れたら

- ✓ こまめに体温を測りましょう。
- ✓ いつ、何度の熱が出たか、できるだけ記録しておきましょう。
- ✓ 水分をしっかりとり、十分な休息をとりましょう。
- ✓ おくすりの服用をお休みする、おくすりの量を減らす、解熱剤を服用する、など主治医と相談をしましょう。



発熱の特徴(頻度・発現時期・回復した割合)

タフィンラー・メキニストを飲み始めると、約半数の人に発熱がみられ¹⁾、発熱がみられるまでの日数は中央値で2週間でした。

| 発熱がみられる割合 ¹⁾ | 発熱が起こるまでの日数の中央値* ¹⁾ |
|-------------------------|--------------------------------|
| 149人/326人 (45.71%) | 14.0日 (1~332日) |

* 中央値:小さい順に並べたときにちょうど真ん中になる数値。

約10人のうち9人は、発熱が回復もしくは軽快しました¹⁾。発熱が起こってから転帰**までの日数は中央値で2週間でした¹⁾。

| 発熱が回復・軽快した患者さんの割合(%) ¹⁾ | 発熱が起こってから転帰までの日数の中央値 ¹⁾ |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 139人/149人 (93.29%) | 14.0日 (1~748日) |

** 転帰:症状が経過して他の状態(回復、治療中止等)になること。

発熱は繰り返し起こることがあります。発熱がみられた患者さんのうち、2回以上発熱がみられた患者さんの割合は67%²⁾でした。

1) タフィンラー及びメキニスト特定使用成績調査(CDRB436B1401, BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫326例)の中間集計結果

2) Schadendorf, D. et al.: Eur. J. Cancer. 2021; 153: 234-241

気になる場合は主治医に相談を

発熱以外に気になる症状がある場合も、早めに主治医に相談しましょう。早めに対応することで、状態の悪化を防ぐことができる可能性が高まります。

連絡先 (医療機関・薬局)

ノバルティス ファーマ株式会社

TMM00011GK0002

2022年4月作成